



選択－５	小学校 高学年 中学校	学習のねらい ～火山災害について学ぶ～ ○新潟県内の活火山を知る。 ○火山が引き起こす災害と身を守る行動を知る。	知る
			考える
			行動する

	学習内容（展開例）	指導ポイント・使用資料
【導入】	<p>1. 新潟県の火山について学習することを伝える</p> <p>①火山について知っていることを発表させて、出てきた言葉を板書する。</p> <p>②「新潟県には、噴火するかもしれない活火山が2つあることを知っているか」と問いかけ、発表させる。</p> <p>③新潟県内の火山と、火山がもたらす災害について学習することを伝える。</p>	<p>◆資308：火山と火山災害の基礎知識 資309：新潟焼山の噴火警戒レベル を参照</p> <p>■想定される答え</p> <p>・活火山 ・休火山 ・火山灰 ・溶岩 ・噴煙 など</p> <p>■想定される答え</p> <p>・焼山（新潟） ※ここでは正解を教えずに、授業への興味を高める。</p>
	<p>2. 新潟県内の活火山を紹介する</p> <p>①新潟県の活火山は「焼山」と「妙高山」であることを伝える。</p> <p>②ワークシートを配付し、2つの火山について教える。</p>	  <p>◆ワークシートD</p>
【展開】	<p>3. 火山が引き起こす災害について教える</p> <p>①活火山は今後噴火する可能性がある火山であることを説明し、「火山が噴火したらどんなことが起こるだろうか」と問いかけ、発表させる。</p> <p>②ワークシートを配付し、イラストや解説文を使って、火山災害について教える。</p> <p>③火山活動には前ぶれがあり、危険な場合は気象台や市町村が警戒情報や避難指示などの情報を出すので、こうした情報に注意して行動することを伝える。</p>	<p>◆ワークシートE</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;指導ポイント&gt;</p> <p>○警報が出たら避難の準備をし、避難指示が出たら速やかに避難すること。</p> </div>
【まとめ】	<p>4. 学習した内容を振り返る</p> <p>①ワークシートに、授業の感想などを書かせて発表させる。</p>	